

対馬保健所管内における感染症情報

令和7年 第24週（6月7日～6月15日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		報告数	内訳			発生年代等
		前週 (23週)	今週 (24週)		対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	
↓	(季節性)インフルエンザ	5.33	0.33	1	1	0	0	50歳代：1名
	新型コロナウイルス感染症	1.33	-	0	0	0	0	
	RSウイルス感染症	-	-	0	0	0		
警告	咽頭結膜熱	1.50	1.50	3	3	0		1歳：2名 2歳：1名
↑	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.50	2.00	4	1	3		1歳：2名 4歳：1名 10歳代：1名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0	0		
↑	水痘	0.50	1.50	3	1	2		2歳：2名 9歳：1名
	手足口病	-	-	0	0	0		
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0	0		
	突発性発しん	0.50	-	0	0	0		
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0	0		
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	無菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	*基幹定点			
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-	*基幹定点			
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	*基幹定点			
↓	急性呼吸器感染症（ARI）	50.67	47.67	143	ARI 定点			

2. 全数把握対象疾患

発生無し

3. トピックス、季節情報

◆咽頭結膜熱の報告が警告レベルです。

対馬市では、第21週より警告レベルの報告が続いており、発生年代は、乳幼児の報告が多い傾向があります。
手洗い、うがい等の基本的な感染対策、流行時には、感染者との密接な接触、タオルの共有は避けましょう。

◆気温が高くなり、腸管出血性大腸菌感染症が発生しやすい時期です。

●どんな病気？

・ベロ毒素を産生する、大腸菌による感染症です。気温が高くなる初夏～秋にかけて発生しやすい感染症ですが、通年発生します。保育園や高齢者施設等における集団感染には注意が必要です。

●感染経路は？

・主な感染経路は、経口感染です。菌に汚染された食品等を摂取することにより感染します。ヒトからヒトへの感染は、患者の便や菌のついたものに触れた後、手洗いを十分にできなかった場合等に起こります。

●症状は？

健康な成人では無症状や単なる下痢で終わることもありますが、子どもや基礎疾患を有する高齢者では腹痛や血便などの出血性腸炎のほか、急性腎障害、血小板の減少、貧血など重症化することもあります。

●予防のポイント

・調理者の手指や調理器具を清潔に保ち、食品は十分に加熱しましょう。
調理後の食品は、早めに食べきるようにしましょう。
・食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
・下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
・下痢や嘔吐等の症状のある方と接する方は、患者のふん便や吐物を適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

